

# 前回(R6.9.5)の検討会での ご意見等の整理

令和6年12月12日

## 第2期総合戦略骨子（案）全体に関するご意見

---

### 勝ち抜く、反転攻勢の「戦略」に

○どんどん力が失われていく地方の象徴的な中山間地域こそが次の仕事とか暮らしのフロンティアになるという気概をもった戦略を出していくことが重要

○経営資源（時間やお金、人材）を集中させることが必要。集中的に取り組むということが大事

○中山間地域だからこその強みを発揮できる産業、ビジネスを作っていくことを一丁目一番地にすべき

○中山間に磨きをかければ、世界の方に「日本に行ったら富山の里山、中山間に行け」と言ってもらえる場所になるのではないか

## 第2期総合戦略骨子（案）全体に関するご意見

---

### 若者や女性に関する観点

- 女性に選ばれる中山間地域という視点をどこかに持っておいたほうがよい
- 若者や女性が地域の自治組織内に入る流れが必要

## 第2章 中山間地域の現状と課題に関するご意見

---

### 1 中山間地域の多面的機能

#### 委員からのご意見

○中山間地域の多面的機能の1つとして「生産活動の場」であることをしっかりと踏まえる

# 第4章 基本方針と総合戦略の目標に関するご意見

## 中山間地域の目指す姿

### 委員からのご意見

○「県民みんなでつくる『持続可能な中山間』とあるが、県民よりもっと広いみんな（関係人口等）で取り組みましようということが感じられるようにしたほうがよい

## 施策実現のための観点（条例6条）

観点1：地域コミュニティの再生、人口の安定及び地域の保全

観点2：地域経済の活性化促進、若者等の所得の増大

観点3：生活に必要な不可欠なサービスの確保

### 委員からのご意見

○中山間地域は都市部に比べてコミュニティがしっかりとまだ残っているところが強みでもあるが、「再生」という言葉からはマイナスをゼロにするというニュアンスも感じられる。例えば「コミュニティをベースとした地域自治の強化」というぐらいの表現がよいのではないか

# 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

## 施策の方向性

### 委員からのご意見

○施策の方向性の（３）と（４）は社会インフラに近い。住民自身に頑張っって欲しいことと社会インフラ的なものがあるということを経略の中でどう伝え、自分ごとにしてもらえるのか考える必要がある。

## 観点1：地域のコミュニティの再生、人口の安定及び地域の保全

### 委員からのご意見

○地域運営組織の割合をぜひ増やして欲しい

○地域ごとに課題は千差万別で地域の数だけ課題がある中、どうやってポイントを抽出して具体的なプランに導けるかが重要

# 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

## 観点1：地域のコミュニティの再生、人口の安定及び地域の保全

### 委員からのご意見

○話し合い促進事業であったり、チャレンジ支援事業であったり、農村RMOに手を挙げられない地域への支援が必要

○地域が地域に学ぶことで専門家がいない場合もある。地域づくりの取組みをされている地区、地域同士の情報交換・交流が必要

○中山間地プラットフォームを立ち上げ、電子回覧板や買い物支援など、地域コミュニティをこのプラットフォーム上で運用し、民間や地域社会の知恵を活かしていくということが必要ではないか

## 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

### 観点1：地域のコミュニティの再生、人口の安定及び地域の保全

#### 委員からのご意見

- 住民主体の地域づくりのサポート人材を県内でいかに増やしていくのかが重要
- 地域おこし協力隊の定住が地域の励みになっている
- 地域おこし協力隊や移住者に対して、地域住民の受け入れ態勢を整えることが必要になってくる
- 空き地や空き家の活用を県がしっかりと後押ししていく。例えば空き家のポータルサイトの強化や市町村との連携強化、移住促進との連携など



## 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

### 観点2：地域経済の活性化促進、若者等の所得の増大

#### 委員からのご意見

○中山間地で農業をわざわざやる意味は何なのかといったら、付加価値を出した農産物を作っていくことではないか。中山間地域各々の魅力やこだわりに惹かれる若者が来てくれるとよい

○記載が農業と林業で分かれている。より一体的な記述にするべきではないか

○電気柵の導入でイノシシの被害は減少したが、その分電気柵を怖がらない猿が増えている

# 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

## 観点2：地域経済の活性化促進、若者等の所得の増大

### 委員からのご意見

○通信インフラを活用した鳥獣害対策や中山間地でのスマート農林業の普及・生産性の向上に一層取り組んでいく必要がある

○特定地域づくり事業協同組合の記載がないが、いろいろな仕事を組み合わせることによって担い手不足を解消する、移住者の仕事を生み出す、若者の所得増大を図ることが可能となる

○エネルギーについても小水力発電くらいしか触れられていない。水や水路などの活用という点についても農業と林業の連携による一体的な取り組みを促していくような内容があると良い

## 第5章 具体的な施策の展開に関するご意見

---

### 観点3：生活に不可欠なサービスの確保

#### 委員からのご意見

○買い物支援等の観点からオンデマンド交通、自家用車のライドシェアを積極的に導入していくべきではないか

○通信インフラの活用により高齢者が健やかに暮らせる、元気でいられるようにできることがたくさんあるのではないか

○子育て世代の方々が中山間地域に移住する中で「教育」に困っている。教育の確保についても検討が必要